



第1号様式(第8条関係)

補助金等交付申請書

令和5年4月14日

(宛先)
戸田市長

申請者住所
又は所在地
氏名又は団体名 戸田遊び場・遊ぼう会
及び代表者氏名 代表 長谷川 彩夏

戸田市補助金等交付規則の規定により、次のとおり申請します。

補助年度	令和5年度	補助金等の名称	戸田市共創のまちづくり補助金
補助事業の目的及び内容	地域の「居場所」づくりを行うため、プレーパークを開催する		
補助事業等の効果	公園という身近な場所で活動を行い、行政の既存の支援で手が届きにくい層にアプローチすることで、孤立しがちな子育て世代が安心して子育てができる。 子ども達がやってみたいことを自ら見つけ遊びに夢中になる体験を通して、主体的に行動する意欲を養い、自己肯定感を育む。		
補助事業等の対象事業費	405,554円		
補助金額	372,554円		
補助事業等の着手年月日及び完了年月日(予定)	着手	令和5年 4月 1日	
	完了	令和6年 2月 29日	
添付書類	1 戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙 2 印刷製本費、保険料見積書 3 2023年度 活動計画・予算書 4 2022年度 活動実績・貸借対照表・収支内訳書 5 戸田遊び場・遊ぼう会 会則 6 戸田遊び場・遊ぼう会 運営会員名簿 7 <参考>謝金単価根拠資料・他団体謝金一覧		

令和5年4月14日

戸田市共創のまちづくり補助金応募用紙（行政提案、市民提案事業補助）

（宛先）

戸田市長

団体名 戸田遊び場・遊ぼう会

代表者職・氏名 代表 長谷川 彩夏

所在地



補助種別	<input type="checkbox"/> 行政提案事業補助（テーマ名： ） <input checked="" type="checkbox"/> 市民提案事業補助	
新規・継続	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（3年目）
事業名	自由な外遊び体験による子ども達の第3の居場所づくり	
関係部署名	※応募する事業について、事前に相談した課名を記入してください。 児童青少年課	
実施期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年2月29日	
確定前交付の希望	<input checked="" type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
申請中又は交付予定の他の補助制度	名称	
	実施主体	
連絡担当者	氏名	
	住所	
	電話	
	Fax	
	E-mail	

《団体の概要》

団体名	戸田遊び場・遊ぼう会
ホームページ	【HP】 https://todaplaypark.amebaownd.com/ 【Facebook】 https://www.facebook.com/todaplaypark/
設立年月日	2014年 04月 01日 設立
会員数	20人（内、議決権なし・会費なしの「見守り役」4人含む）
年会費	1200円／1年間
団体の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも大人も生き生きと楽しく暮らせる街づくりに寄与すること ・「あそび」の必要性、重要性を子育て世代に広め、体験、実感すること。また、それを実現するための「場」作りをすること（居場所作り） ・子ども達と地域が関わり合うことで、街全体が活性化していくようにサポートすること ・戸田市内に冒険遊び場の趣旨を理解し、活動を実践・応援する人を増やすこと ・将来、常設の冒険遊び場ができるような体制・協力関係をつくっていくこと <p>以上、会則第2条「目的」より転記。</p>
主な活動実績	<p>2014年～2020年 彩湖・道満グリーンパークにて毎月プレーパーク開催</p> <p>2016年～2019年 戸田市立児童センターこどもの国にて未就園児親子対象の「ちびっこぼうけんひろば」開催 （2016年度は年3回開催、2017年～2019年は毎月開催）</p> <p>2019年10月 台風19号の影響による冠水のため、彩湖・道満グリーンパーク閉園。そのため、プレーパークも開催休止</p> <p>2020年3月 新型コロナウイルスの影響により、こどもの国臨時休館。ちびっこぼうけんひろばも開催休止。</p> <p>2020年6月 彩湖・道満グリーンパーク全面復旧 2020年7月～ 道満プレーパーク再開（月1回開催） 2021年4月～ ちびっこぼうけんひろば再開（月1回開催） 2021年～2023年 出張ちびっこぼうけんひろば開催（根木橋公園） 2022年9月 出張プレーパーク開催（下町公園）</p>

	<p>-講演会開催-</p> <p>2015年 講演会「遊ぶってなんだろう？」開催 会場：戸田市文化会館 講師：日本冒険遊び場づくり協会理事 天野秀昭さん 同日、後谷公園にてミニミニプレーパーク開催</p> <p>2016年 講演会「子育てがラクになる！？プレーパークってどんなところ？」開催 会場：戸田市立児童センターこどもの国 講師：日本冒険遊び場づくり協会理事 関戸博樹さん</p> <p>2017年 講演会+座談会 「ちびトーク！みんなの子育て座談会」開催 会場：戸田市立児童センターこどもの国 講師：日本冒険遊び場づくり協会理事 関戸博樹さん</p> <p>2021年 講演会「子育てが楽しくなる！？～子どもの遊びと生きる力の関係～」開催 会場：戸田市文化会館、オンライン（ZOOM） 講師：日本冒険遊び場づくり協会理事 関戸博樹さん</p>
<p>昨年度の補助金等の援助状況</p>	<p>戸田市共創のまちづくり補助金 市民提案事業補助</p> <p>「自由な外遊び体験による子ども達の第3の居場所づくり」として、道満プレーパーク、他団体との共催で出張プレーパーク、出張ちびっこぼうけんひろばを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道満プレーパーク 計10回開催 参加者合計：延べ535名 ・他団体との協働で出張プレーパークを開催。参加者合計：47名 ・出張ちびっこぼうけんひろば 計2回開催 参加者合計：56名
<p>団体PRなど</p>	<p>【プレーパーク（冒険遊び場）とは】</p> <p>子ども達がやってみたい！ と思ったことを自由にやれる場所、大人達も「ダメ」と言わなくていい場所です。「〇〇してはいけません」と禁止するのではなく、いっしょに考えてやってみる。0歳の赤ちゃんから、中高生、おじいちゃん、おばあちゃんまで、みんなが「ここに来たらホッとできる場所」を目指しています。</p> <p>【事業のポイント】</p> <p>プレーパークは単なる「子どもの遊ぶ場所」としてイベント的に事業を行っているわけではありません。子ども達や地域の人々が安心していられる「居場所」も目指しています。</p>

埼玉県でも、貧困の連鎖の解消や地域コミュニティの再生を図るため、子どもの居場所づくりが推進され、こども食堂やフードパントリー、無料学習塾等と並んでプレーパークがあげられています。居場所になるには、継続性のある活動が求められ、プレーリーダーの安定的な雇用や、場所の確保が必要となります。プレーリーダーの雇用および場所の確保を市にお願いし、運営を私達市民が担当することで、安定的に「子どもの居場所づくり」をしていきたいと考えます。



《事業企画書》

1 事業の目的・必要性

・「危ない」「汚い」「うるさい」遊びを嫌がる大人が増え、子どもが自由に遊べる場所が少ないという現状がある。また、集団生活になじめないなどの理由で、不登校になっている子ども達も増えている。誰もが自分らしく自由で安心・安全に遊べる場をつくり、家庭・学校以外の「第3の居場所」をつくる。

・核家族世帯の増加や地域コミュニティの希薄化、また昨今のコロナ禍で、子育て中の保護者の孤独感や不安感がより増している。公園という一歩が踏み出しやすい場所で交流の場を作り、誰一人取り残されない地域子育てコミュニティをつくる役割の一環を担う。

・「外遊び」の必要性・重要性を子育て世代をはじめとした地域全体に広め、子ども達に外遊びの楽しさを体験・実感してもらう。

・自然の中で季節を感じながら遊ぶことで、子ども達の想像力・独創性を育み、子ども達の心身の発達を促す。また、子どもが自ら危険を回避する力を育む。

・プレーパーク（冒険遊び場）を市内の公園で継続的に開催することで居場所づくりを進め、子ども達や地域の方と関係を深めながら、困りごとを抱えている子どもや大人達の声を拾い、必要な支援への橋渡しをする。

・昨年度もコロナ禍で制限のある中での開催となったが、プレーパークの開催を望む声を多くいただいた。遊びを制限された子ども達はもちろん、「孤育て」を強いられている保護者や、地域での繋がりが希薄化していることに危機感を持っている地域の方達にとっての居場所となるよう、継続して活動を行う。

2 事業を実施するに当たっての現状や課題

貧困の連鎖の解消や地域コミュニティの再生を図るため、市の施策として子どもの居場所づくりが推進されている。子ども食堂やフードパントリー、無料学習支援等、子ども達の居場所が各地に作られているが、「遊びの体験の貧困」を解消する場はまだまだ少ない。

また、「危ない」「汚い」「うるさい」遊びを嫌がる大人が増え、禁止事項の多い公園が増える等、子どもが自由に遊べる場所が少なくなっている。

特に昨今のコロナ禍で屋内に引きこもりがち子ども達が気軽に來ることができ、安心・安全に遊べる場所の確保は急務であると言えるのではないだろうか。

私達 遊ぼう会も市の施策と同じ思いを持ち、身近な公園という場で子ども達の「第3の居場所」を作りたいと活動してきたが、市民団体として持続的に活動していくには、場の確保・人的・金銭面等で限りがあり、市との協働を目指している。

3 事業の具体的内容

○「道満プレーパーク」を開催する

期間：2023年4月～2024年2月の間 頻度：月1回

場所：彩湖・道満グリーンパーク 対象：全世代

周知方法：会のHP・Facebookでの告知、市内公共施設でのチラシ配布・掲示
(児童青少年課に依頼する)

○「ちびっこぼうけんひろば(ちびけん)」を開催する

期間：2023年4月～2024年2月の間 頻度：月1回(8月は休み)

場所：戸田市児童センターこどもの国 対象：0歳～未就園児

周知方法：会やこどもの国のHP・Facebookでの告知、市内公共施設でのチラシ配布・掲示(児童青少年課に依頼する)

※プレーリーダー謝金は、戸田市児童センターこどもの国負担

○「出張プレーパーク」「出張ちびっこぼうけんひろば」を開催する

①特定非営利活動法人 LearningforAll・公益財団法人戸田市水と緑の公社と共催

日時：2023年9月30日(土)にて調整中

場所：下町公園 対象：未就学児～小中学生

関係課：みどり公園課、児童青少年課

周知方法：会のHP・Facebookでの告知、市内公共施設でのチラシ配布・掲示
(児童青少年課に依頼する) LFAにも情報共有やシェアを依頼する。

②市内公園での開催

日時：2023年7月13日で調整中 場所：根木橋公園 対象：未就園児親子

関係課：みどり公園課、児童青少年課 共催：公益財団法人戸田市水と緑の公社
他、笹目2丁目町会長、戸田市立児童センタープリムローズにも協力を仰ぐ。

周知方法：会のHP・Facebookでの告知、市内公共施設でのチラシ配布・掲示
(児童青少年課に依頼する)

○戸田市役所「子どもの遊び場ロビー展」出展

目的：より多くの親子・市民に周知を行うため

日程：2023年12月～2024年2月で調整予定

関係課：児童青少年課 周知方法：会のHP・Facebook、市広報での告知

○戸田市福祉保健センター「子どもの遊び場展示会」開催

目的：特に乳幼児の保護者に外遊びの大切さを周知するため

日程：2023年7月～11月で調整中

できれば区画をいただき常設とし、随時掲示物を変更したい。

関係課：福祉保健センター、児童青少年課

周知方法：会のHP・Facebookでの告知

4 事業の実施体制

当日の運営は、以下の構成で行うものとする。

プレーリーダー（有償/専門職）2名

※ちびけん・出張プレパ・出張ちびけんは1名

運営スタッフ（会員）

参加者（賛助会員・非会員双方）

○プレーリーダーとは

戸田遊び場・遊ぼう会におけるプレーリーダーの役割は主に以下となるが、これだけではなく、その知見と経験から専門家として様々な役割を期待している。

子どもが安全に遊べる場づくり（専門的な視点から、危険を未然に防ぐ）

予期せぬケガやトラブルが発生した際の緊急時の対応

人と人・地域や公的機関との関わりをつなぐ専門家アドバイザー的な立ち位置

（以下、特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会HPより抜粋転記）

プレーリーダーの役割をひとことで表すと「子どもがいきいきと遊ぶことのできる環境をつくること」といえます。

子どもの興味や関心を引き出すよう、いつも遊び場を整備しています。

つねに変化する遊び場の状況に応じて注意を払い、子どもに声をかけます。

子どもといっしょに思いきり遊び、子どもが厚い信頼をよせる相手です。

ときには、子どものよき相談相手になることもあります。

ケガや思わぬトラブルにも対応します。

大人は子どもの遊びを規制しがちになりますが、そんなときには子どもにかかわって子どもの気持ちを伝えます。

こうして、子どもののびのびとした成長を見守る輪を、地域に広げていきます。

<参照資料>

https://bouken-asobiba.org/_assets/attach/0000/050000170427_144530.pdf

○運営スタッフの役割

プレーリーダーとともに遊び場を見守り、参加者を巻き込む働きかけを行う。

○参加者の役割

参加者もお客さん扱いはせず、遊び場に主体的に関わってもらうことで、ひとりで「孤育て」するのではなく、地域で見守る大人を増やす。

5 事業実施のスケジュール

月 日	内 容
2023年4月16日(日)	「道満プレーパーク」開催。春の草花遊び、大縄跳び、竹馬、新聞紙遊び、他、自然の中で思い切り遊ぶ。 運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年4月27日(木)	「ちびっこぼうけんひろば（ちびけん）」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、他、自由な外遊びを体験してもらう。 運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年5月18日(木)	「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、虫取り、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。 運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年5月21日(日)	「道満プレーパーク」を開催。木工、水・泥遊び、リヤカー遊び、他、自然の中で思い切り遊ぶ。 運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年6月15日(木)	「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、虫取り、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。 運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年6月18日(日)	「道満プレーパーク」を開催。木工、水・泥遊び、リヤカー遊び、他、自然の中で思い切り遊ぶ。 運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年7月13日(木)で調整中	「出張ちびっこぼうけんひろば（出張ちびけん）」を開催。 場所：根木橋公園 対象：未就園児親子 関係課：みどり公園課、児童青少年課 共催：公益財団法人戸田市水と緑の公社 他、笹目2丁目町会長、戸田市立児童センタープリムローズにも協力を仰ぐ。 ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、虫取り、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。 運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を

	1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年7月16日(日)	「道満プレーパーク」を開催。水遊び、散水ホースで水のみストを出す等、熱中症対策を講じ、自然の中で思い切り遊ぶ。 運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年7月27日(木)	「こどもの国プレーパーク(ちびけん夏休みスペシャル)」を開催。全年齢を対象とし、水遊び、ままごと、段ボール、シャボン玉等。熱中症対策を講じ、異学年交流をしながら思いっきり遊ぶ。 運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年7月～11月で調整中	戸田市福祉保健センター「子どもの遊び場展示会」開催。 目的:特に乳幼児の保護者に外遊びの大切さを周知するため 関係課:福祉保健センター、児童青少年課
2023年8月20日(日)	「道満プレーパーク」を開催。水遊び、散水ホースで水のみストを出す等、熱中症対策を講じ、自然の中で思い切り遊ぶ。 運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年9月17日(日)	「道満プレーパーク」を開催。棕櫚の葉のバツタ作り、虫取り、リヤカー遊び、ベーゴマ、水遊び等、自然の中で思い切り遊ぶ。 運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年9月21日(木)	「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、水遊び、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。 運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。
2023年9月30日(土)で調整中	「出張プレーパーク」を開催。 特定非営利活動法人 LearningforAll、戸田市水と緑の公社と共催 場所:下町公園 対象:未就学児～小中学生 関係課:みどり公園課、児童青少年課 手製滑り台、段ボール遊び、ロープ遊具等。主に笹目地域の小学生に自由な外遊びを体験してもらう。 運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、仲間作りや居場所となる働きかけも行う。

2023年10月 15日(日)	<p>「道満プレーパーク」を開催。ハロウィンにもピッタリな小枝と毛糸を組み合わせたクラフト作り、リヤカー遊び、ベーゴマ、大縄跳び等、自然の中で思い切り遊ぶ。</p> <p>運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2023年10月 19日(木)	<p>「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、どんぐり遊び、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。</p> <p>運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2023年11月 19日(日)	<p>「道満プレーパーク」を開催。どんぐり遊び、落ち葉遊び、リヤカー遊び、ベーゴマ等。秋を感じながら自然の中で思い切り遊ぶ。</p> <p>運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2023年11月 30日(木)	<p>「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、どんぐり遊び、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。</p> <p>運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2023年12月 14日(木)	<p>「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、電車ごっこ、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。</p> <p>運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2023年12月 17日(日)	<p>「道満プレーパーク」を開催。リヤカー遊び、ベーゴマ、大縄、ミニ門松作り等、自然の中で思い切り遊ぶ。焼き芋大会実施予定。</p> <p>運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2023年12月 ~2024年2月 で調整中	<p>戸田市役所「子どもの遊び場ロビー展」を出展する。</p> <p>目的：より多くの市民に外遊びの大切さと会の活動についての周知を行うため</p> <p>関係課：児童青少年課</p>
2024年1月18 日(木)	<p>「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、電車ごっこ、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。</p> <p>運営スタッフ(無償)に加え、プレーリーダー(有償/専門職)を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>

2024年1月21日 (日)	<p>「道満プレーパーク」を開催。リヤカー遊び、ベーゴマ、大縄跳び、竹馬、書き初め、あぶり出し等。寒さに負けず自然の中で思い切り遊ぶ。どんど焼き開催予定。</p> <p>運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2024年2月11日 (日)	<p>「道満プレーパーク」を開催。リヤカー遊び、ベーゴマ、竹馬、大縄跳び等。寒さに負けず自然の中で思い切り遊ぶ。</p> <p>運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を2名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>
2024年2月22日 (木)	<p>「ちびけん」を開催。ままごと、段ボール遊び、しゃぼん玉、電車ごっこ、紙芝居、他、自由な外遊びを体験してもらう。</p> <p>運営スタッフ（無償）に加え、プレーリーダー（有償/専門職）を1名配置し、安全に遊べる工夫を講じる他、子どもとその保護者の心に寄り添い、居場所となる働きかけも行う。</p>

6 事業の成果目標（具体的数値を用いてください。）

●4月～2月（11回）の道満プレーパークへの新規参加者 平均2組/回 以上

新規参加者の定義：過去1年道満プレーパークへの参加がない方

リピーターの定義：過去1年間の間に道満プレーパークへの参加がある方

Facebook等SNSも使い、新規の参加者を増やすと同時に、一度のみの参加ではなく「居場所」として定着をはかるため、参加者に積極的に声かけ等を行う。

●参加者アンケートの満足度80%以上

道満プレーパークの参加者にアンケートを実施する。

アンケートの形式：模造紙にシールを貼る（無記名）満足度のみはかる。

遊びに夢中の小学生、文字の書けない幼児、子どもを追いかけて手が離せない保護者も気軽に回答ができる形式を採択する。

※和光市プレーパークでも過去に同様のアンケートを実施。



7 今後の展望

現在は主として彩湖・道満グリーンパークで開催していますが、戸田市内の他の公園でもプレーパークを開催し、気軽にいつでも来られる環境づくりを進めたい。より多くの子ども達が参加し、外遊びの様々な体験を通じて自己肯定感を育むことを支援していきます。

今年度も引き続き、こどもの国で実施している、未就園児親子対象「ちびっこぼうけんひろば」を市内公園でも開催し、地域で子ども達の成長を見守る意識を醸成していきます。また、小中学生対象の出張プレーパークを他団体と協働で市内公園で開催します。

この事業は、市の施策である「子育て支援の充実」「児童青少年の育成環境の充実」を推進するために実施するものであり、地域の多世代が集う安心・安全な居場所として、市の取り組み目標に対して貢献ができると考えています。

多くの市民ニーズや事業の必要性が認められ、将来的には市の受託事業に位置付けていただけるよう公益に配慮した運営を行い、継続して居場所を確保できるよう協議いたします。

また、活動趣旨の理解者を増やし、様々な地域で居場所づくりを展開したいと考えております。

今年度は本補助金の最終年度になります。来年度以降の事業継続に向け、担当課及び関係各課との話し合いを継続して参ります。

8 役割分担

(申請団体の役割)

プレーパークの企画・運営、子育て世帯や地域住民への居場所づくりの働きかけ
今後の事業継続に向けての話し合い

(市の役割)

広報・周知（公共施設等へのチラシ・ポスター等の配架）、申請事業の後援、
関係各課との調整
今後の事業継続に向けての話し合い

(協働することの必要性、相乗効果等)

公園という身近な場所で活動を行い、行政の既存の支援で手が届きにくい層にアプローチする。地域の「居場所」を市民中心に作る。

広く広報活動を行うことで、新たな参加者を掘り起こし、会の運営にも携わってくれる人材を確保し、継続的に活動を行う。

《収支予算書》

【収入】

科 目		予 算 額	内 訳
補助金・ 助成金	当補助金	372,554	
	その他	0	
自己資金		0	
会費		0	
利用者負担金		33,000	道満参加費 (1人100円～。3,000円/月×11ヶ月)
協賛金・寄附		0	
その他		0	
合 計		405,554	

【支出】

	科 目	予 算 額	内 訳
補助 対象 経 費	謝礼金	294,000	○道満：プレーリーダー謝金 小田 (12,000円×11回) 村田 (12,000円×11回) ○出張プレパ・出張ちびけん：プレーリーダー謝金 関戸 (12,000円×2回、事前打合せ3,000円×2回) ※ちびけん：児童センターこどもの国が負担
	消耗品	55,500	3,500円×13回 (道満11回+出張2回) 1,000円×10回 (ちびけん10回) 工具 (のこぎり・釘等)、救急用品、遊び道具 等
	食糧費	2,000	こどもの国ボランティアお茶代
	印刷製本費	17,654	配布用チラシ6,000円 (白黒両面1,500部×2円×2) 掲示用チラシ2,000円 (カラー片面200部×10円) メインリーフレット業者発注6,454円 (3,000部) ポスター用写真印刷3,200円 (A3カラー40枚×80円)
	保険料	36,400	道満：100人×28円×11回 出張プレパ・出張ちびけん：100人×28円×2回
小 計		405,554	内 訳 補助金申請額：372,554 自主財源： 33,000
補助 対象 外 経 費			
小 計			
合 計		405,554	